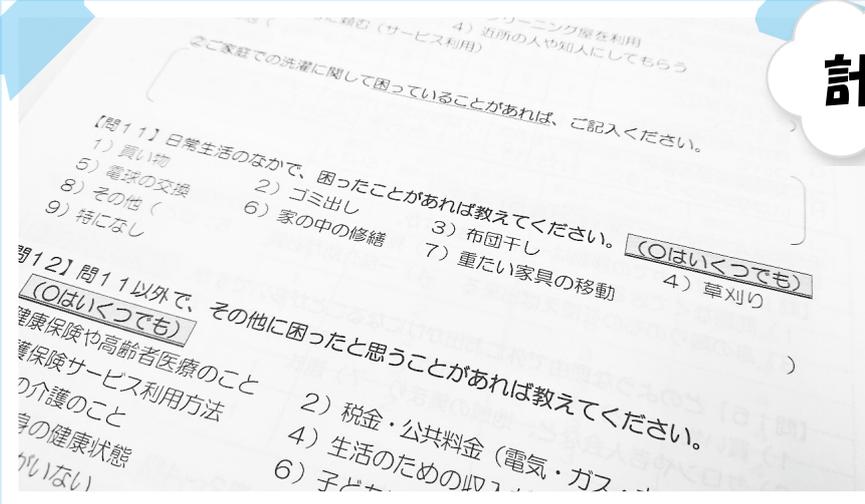


市社協だより

各校(地)区の地域福祉活動計画づくりを進めています!

計画づくりの手順



① 地域で見守られている方々へ実態調査を行いました。



② 調査結果をもとに、どのような取組が地域に必要なかという話し合いを様々な立場の方々と話し合いました。

③ 今後の活動について協議し、校(地)区の地域福祉活動計画を定めました。

大分市社会福祉協議会では、住みなれた地域で安心して暮らしていくために、住民相互の見守り・助け合い活動を支援しています。

こうした趣旨のもと、平成29年度は南大分・三佐・明治・竹中・寒田・駕野の6校(地)区社会福祉協議会をモデル校(地)区として、各校(地)区の実態に応じた活動計画の策定を支援しました。その手順として、①地域で見守られている方々への実態調査を行い、②調査結果をもとに、どのような取組が地域に必要なかという話し合いを様々な立場の方を交えて行い、③今後の活動計画を定めていただきました。

その計画をもとに、各校(地)区社会福祉協議会で、気軽に集える場づくりや、地域福祉の担い手の確保などの取組が進められています。

今年度も、同様の取組を新たに8校区の社会福祉協議会で実施する予定です。

大分市社会福祉協議会では、校(地)区社会福祉協議会の取組を支援しています。

お問い合わせ先 地域福祉課 地域福祉係 TEL (097) 547-7418

事業報告・収支報告

1. 地域福祉活動推進事業

- (1) 第4次地域福祉活動計画の推進
(平成26年度から平成30年度の5ヶ年間の計画)
- (2) 小地域福祉ネットワーク活動
(対象者数 14,807名 協力者数 12,851名)
- (3) ふれあい活動を通じた地域福祉推進事業
(6モデル校(地)区社協の地域福祉活動計画策定)
- (4) 大分市地域ふれあいサロン事業
(大分市より受託、高齢者サロン313サロン)
子育てサロン事業(市社協事業、33ヶ所)
- (5) 大分市地域ふれあいサロン代表者等の事務説明会(404名)
- (6) 校(地)区社協連絡会議(2回、延べ305名)
- (7) 地域福祉推進委員研修会(2回、延べ74名)

2. ボランティアセンター事業

- (1) 点訳ボランティア養成講座(7名)
朗読ボランティア養成講座(24名)の開催
- (2) ボランティアコーディネーターや登録・活動保険等
2,312件の相談に対応
- (3) 福祉副読本「ふくしの心」(CD-R)作成、配布
- (4) 福祉学習講座(37小中学校、3,233名)

3. 啓発・広報活動

- (1) 第48回大分市社会福祉大会・法人設立50周年
記念大会の開催(約1,100名)
- (2) 大分市社協だよりの発行(年3回)
ミニ情報誌「ボランティアだより」の発行(年3回)

4. 災害時支援活動整備事業

- (1) 災害ボランティアセンターの設置・運営支援
(日田市・津久見市 延べ87名)
- (2) 災害ボランティア養成講座の開催
(東部・西部の2会場で各2回 延べ272名)
- (3) 災害ボランティアネットワークの構築
(災害ボランティア登録者数181名)

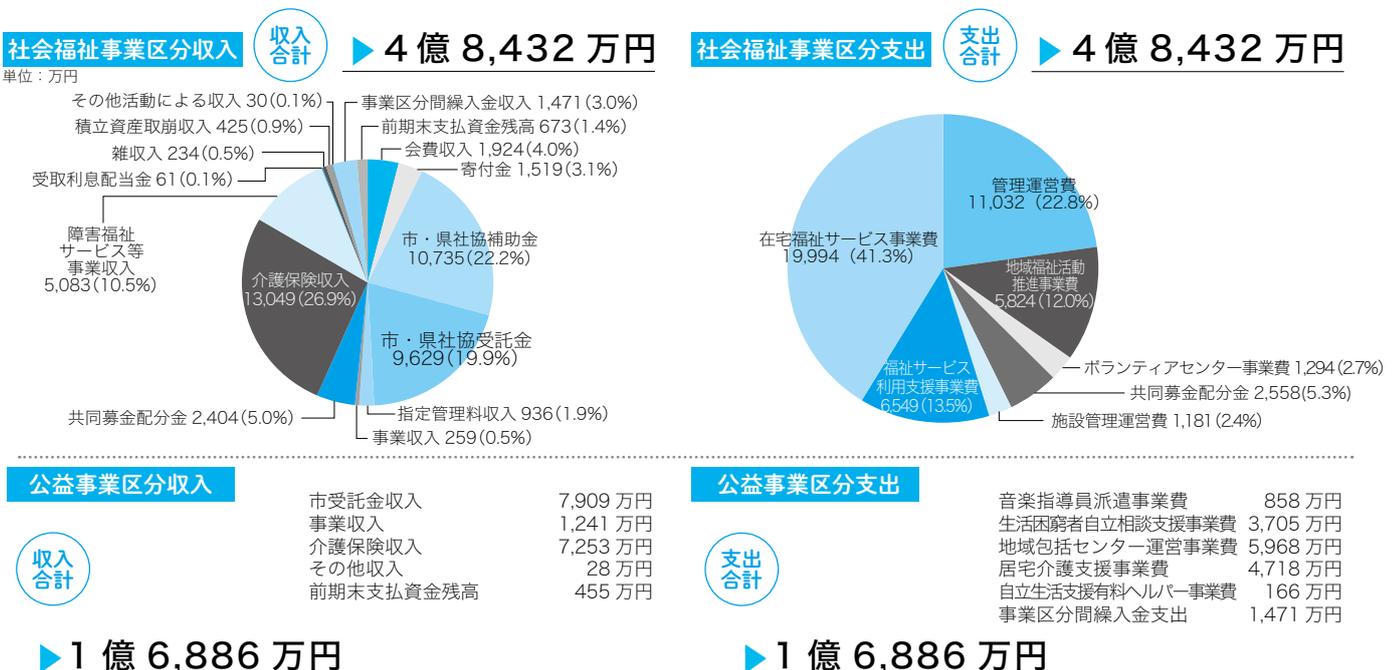
5. 福祉サービス利用支援事業

- (1) 大分市自立生活支援センター
(支援延べ回数2,694件)
- (2) 日常生活自立支援事業
(相談対応件数155件、契約件数37件)
- (3) 市民後見人養成講座の開催(受講生39名)
- (4) 障害者生活支援事業(相談対応件数1,347件)
- (5) 地域包括支援センター事業
(相談対応件数▶城東地域包括支援センター5,203件、
佐賀関・神崎地域包括支援センター5,656件、
認知症地域支援推進事業769件)
- (6) 音楽指導員の派遣(派遣回数1,094回)

6. 介護保険・障害者自立支援事業の実施・充実

訪問介護事業(介護予防訪問介護事業)、通所介護事業(介護予防通所介護事業)、居宅介護支援事業、障害福祉サービス事業

収支決算報告



基本方針

近年、少子化、高齢化に加え人口減少化が顕著となる中、家族、職場等のいわゆる中間的集団と個人とのつながり方が変化し、高齢者や子育て世帯のほか、これまで支援が必要とは想定されていなかった若者や中高年層においても複雑な問題を抱え社会から孤立していくケースが顕在化しています。

大分市社会福祉協議会は、昨年4月、法人設立50周年を迎え、次の50年に向け新たな第一歩を踏み出したところですが、これまで、住民の暮らしを守る個別支援と、つながりや支えあいを育てる地域支援の両面から、地域福祉の充実を図る様々な活動を続けてまいりました。

平成30年度は、「みんなが主役のささえあいプラン」に掲げられた4つの基本目標、(1)地域のつながりをつくる、(2)地域福祉の担い手をつくる、(3)課題を深刻化させない、(4)安心・安全をつくる に沿って、これまでの進捗状況や評価を踏まえながら、当該計画に掲げられた事業を着実に進め、「支えあって ともに生きる みんなが主役のまちづくり」の実現に向け取り組んでまいります。

事業展開の方針

1. 地域のつながりをつくる

- (1) 福祉副読本及び福祉学習の手引きの配布
- (2) 車いすや盲導犬体験などの福祉学習講座の実施

4. 安心・安全をつくる

- (1) 災害ボランティアセンター運営体制の整備
- (2) 成年後見センターの設置に向けた検討

2. 地域福祉の担い手をつくる

- (1) ふれあい活動を通じた地域福祉活動事業の推進
- (2) 地域福祉推進委員の養成、研修

5. 介護保険事業の経営安定化

- (1) 老人デイサービスさざんかの新メニューの検討
- (2) 介護保険サービスセンター
さざんかの特定事業所加算の検討

3. 課題を深刻化させない

- (1) 生活困窮者自立相談支援事業の充実、強化
- (2) 障がい者地域生活拠点等の整備

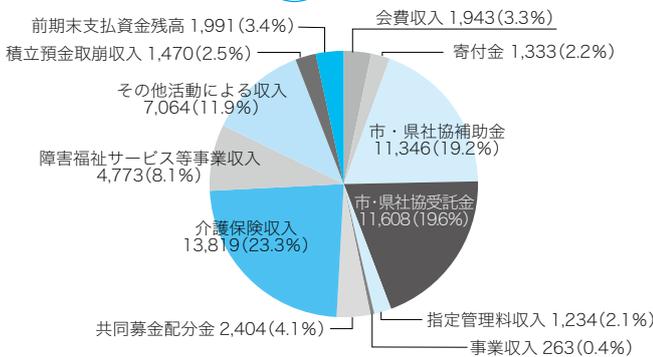
6. 法人運営の基盤整備と強化

- (1) 自主財源の確保
- (2) 効率的な人材育成に基づく人事管理
- (3) 次期地域福祉活動計画の策定

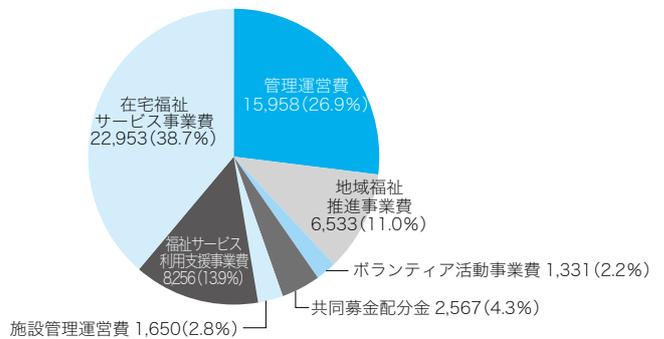
予算概要

社会福祉事業区分収入 収入合計 ▶ 5億9,248万円

単位：万円



社会福祉事業区分支出 支出合計 ▶ 5億9,248万円



公益事業区分収入

収入
合計

受託金収入	8,571万円
介護保険収入	7,698万円
事業収入	1,371万円
前期末支払資金残高	605万円

▶ 1億8,245万円

公益事業区分支出

支出
合計

音楽指導員派遣事業費	1,025万円
生活困窮者自立相談支援事業費	3,927万円
地域包括支援センター運営事業費	6,965万円
居宅介護支援事業費	6,084万円
自立生活支援有料ヘルパー事業費	244万円

▶ 1億8,245万円

お知らせ

地域福祉活動推進へのご協力をお願いします

会費は、大分市社会福祉協議会がめざす「支えあって ともに生きる みんなが主役のまちづくり」を実現するために行う地域福祉推進活動の貴重な財源です。

平成 29 年度決算における会費収入は 1,924 万円となっており、校（地）区社協福祉活動費交付金、市社協だより発行費、福祉大会開催費用等に活用させていただきました。

地域の皆さまが共に力を合わせて福祉活動を進めるために、会員制度へのご理解とご協力をお願いします。

- 一般会費（一世帯あたり）..... 年額 120 円
- 賛助会費..... 年額 1,000 円
（本会役員、行政関係職員、自治委員、民生委員児童委員 等の個人）
- 特別会費..... 年額 5,000 円
（会社、事業所、福祉・医療・保健団体 等の団体）

ご案内

やすらぎ生活支援事業

こんなお悩みはありませんか？

- ① 身近に頼れる身寄りがおらず「入院時」や「施設入所時」の事を考えると心配になる。
- ② 将来「物忘れが出てきたとき」などに、頼れる人が居なくて不安。
- ③ もしもの時のことを考えて今の内に備えたいがどうすればいいのかわからない。

そのような方に地域で安心して暮らしていただくために、大分市社協では「やすらぎ生活支援事業」を実施しています。

詳しい事業の内容については、市社協ホームページ内「やすらぎ生活支援事業」(<http://www.oita-syakyo.jp/jigyo07/index.html>) もしくは、「各種ダウンロード」内にあるパンフレットをご覧ください。

事業内容についてのご相談・ご質問は下記の番号まで。担当者による直接の説明をご希望される場合は、事前に予約の電話をお願いいたします。

お問い合わせ先

生活支援課 生活支援係 TEL (097) 547-8695

お礼

善意のご寄付をいただき誠にありがとうございます

(平成 30 年 1 月～平成 30 年 5 月) 敬称略

◆ 香典返し寄付

- ・大分地区 107 件
- ・鶴崎地区 48 件
- ・大在地区 25 件
- ・坂ノ市地区 24 件
- ・大南地区 29 件
- ・植田地区 63 件
- ・佐賀関地区 21 件
- ・野津原地区 15 件

◆ 篤志寄付

坂本万恵（下戸次）／宮崎恵美子（寒田北町）
山田美津枝（田川市）／ボランティア豊府
大分建労大分東支部

◆ 高額寄付（香典返し・篤志）

溝邊由裕（横田）／武内玉子（南鶴崎）
稲生亨（本神崎）／堀吉孝（明野東）
樹井秀朗（米良）／是永佑一（上野丘）
大分歌謡スクール

お礼

市社協会員会費へご協力ありがとうございました

(平成 30 年 1 月～平成 30 年 5 月) 敬称略

市民の皆様をはじめ、企業や団体等多くの方々からいただく会費は、地域福祉を推進するための事業に活用しています。

平成 30 年 1 月から平成 30 年 5 月までに 5,000 円以上の会費納入をされた特別会員をご紹介します。

◆ 特別会員の紹介

大分商工会議所
グリーンコープ生活協同組合おおいた
大分市母子寡婦福祉会
NPO 法人うさぎとかめ

社会福祉協議会は、住民の皆さんが安心して暮らすことが出来る地域福祉を実現するために、そこで暮らす住民の皆さん、社会福祉や保健、医療、教育などの関連分野の関係者、地域社会を形成する他の様々な専門家、団体、機関などによって構成された公共性と自主性をもった民間組織です。

おおいた市社協だより 第 136 号
編集と発行 社会福祉法人 大分市社会福祉協議会
〒870-0839 大分市金池南一丁目 5 番 1 号
J:COM ホルトホール大分 4 階
TEL (097) 547-8154 FAX (097) 547-9559
ホームページ <http://www.oita-syakyo.jp/>
facebook <https://www.facebook.com/oitasyakyo>